

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 1 年度)

施設の名称	有料公園施設・特定公園	指定期間	30 年度～	4 年度
		指定の方法	複数施設を一括指定管理	
施設所管課	建設局 都市整備部 公園管理課	連絡先	06-4309-3228	
設置目的	市民にスポーツ・レクリエーションや憩いの場を供することで、公共の福祉の増進に資するため			
施設内容・業務内容等	有料公園施設及び特定公園の維持管理に関する業務 特定公園における行為の許可及び利用の禁止又は制限に関するこの管理に関する業務 有料公園施設の使用の許可及び使用の許可の取り消しに関する業務 有料公園施設の使用料及び特定公園の使用料の減免及び還付に関する業務 その他市長が認める業務			
指定管理者	株式会社美交工業	連絡先	06-6581-3300	
人員体制	正規職員	14 人	パート・アルバイト	41 人
			その他	人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
管理形態	別団体による指定管理	別団体による指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	366	365	365	365	366
指定管理委託料(千円)	161,912	161,912	※164,808	※166,334	※167,860
利用状況指標	1 庭球場利用者	一般利用74,949 大会使用8,104	一般利用73,281 大会使用7,466	一般利用69,497 大会使用8,037	補足説明 一般利用と大会使用による利用者数。大会使用とは、市主催又は市が招へいた大会および後援を得た大会で、土日祝は5割まで。
	2 野球場利用者	一般利用99,714 大会使用64,631	一般利用96,803 大会使用52,963	一般利用90,806 大会使用55,026	補足説明 一般利用と大会使用による利用者数。大会使用とは、市主催又は市が招へいた大会および後援を得た大会で、土日祝は5割まで。
	3 多目的球技広場利用者	個人利用1,065 大会使用18,359	個人利用4,090 大会使用43,167	個人利用5,985 大会使用44,965	補足説明 一般個人利用と大会使用による利用者数。平成28年度が著しく少ない理由は、陸上トラック改修工事で、平成28年5月～12月を閉鎖していたため。

※平成30年度以降は4公園を追加し、利用料金制に移行

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点		施設担当課のモニタリング	
		個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点	施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	供用日・時間の遵守、適正な人数の配置、台風時の対応など、市民サービス、利用者の安全を第一に考え、マニュアルどおり実行されていた。 指定管理1年目のため、協議や連絡調整が必要以上に多かったが、その分きめ細かく対応できていた。 防災訓練の実施等災害が起きた時の対応は常に心がけていた。
B 管理・運営能力	人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	遊具の点検結果を踏まえて、修繕を計画的に行う仕組みが出来ていた。 30万以上の補修でも自発的に行うなど、自覚と責任を持って業務にあたっていた。 施設・設備等の修繕については、メールや電話により速やかに報告されていた。また、市による修繕が必要な場合も速やかに報告されていた。 徒歩による巡回を実施し、巡回日報に記入していた。 野球する苦情については、改善努力が見られた。バーベキュー、露店に対する警備も引き続き行われた。
C サービス	平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	公平公正についての運用上の課題を改善してきた。課題に対する認識について理解できていた。 市と協議した内容の情報共有が図られていた。 近隣住民からも含め、苦情への対応もスムーズであった。 自主事業はキッチンカーのみであった。次年度より平成30年度の利用状況を踏まえて公園の利用を活性化させるようなサービスの向上策を打ち出していくとのこと。
D 市民視点	市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	有料公園施設の整備と修繕に取り組んでいた。グランド状態はよくなったとの声が聞かれるようになった。 市民が求めるニーズの多様化の把握のためアンケートは実施されているが、その結果について、市に提出されていないので、対応の方向性を含め報告してほしい。また、ホームページ等にも公開してもらいたい。 ドッグランのマナーや運用での苦情は改善により減った。
E 効果・効率性	施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	利用者数、稼働率は減っているが、概ね前年度と同等の水準を維持できていた。 花壇の世話をするボランティア団体との連携が図れるよう取り組みを行っていた。 自主事業はキッチンカーだけなので、その収益を管理委託料の縮減や市民サービスへの還元結びつけられるように努めてもらいたい。
F 法令等遵守	法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	法令遵守、条例、規則について、理解しながら作業できていた。 廃棄物の処理は、その都度、問い合わせ確認し、慎重に行っていた。 研修や啓発が図られていた。 事務連絡などの情報の共有は朝礼などを通して行われていて、現場の理解ができていた。 事業計画書や事業報告書等はホームページで公開していないが、提示を求められた場合は、各公園管理事務所で閲覧できるしくみがあるとのこと。
課題への対応 今後の取組		最終評価 (任意設定) S	初めて経験する1年間で前指定管理者が行っていた手法を踏襲しつつ、費用対効果や必要性を考慮し、試行錯誤しながら、2年目以降のことを考えて慎重に管理運営していた。また、前指定管理者の時から続いている課題に対し、その場しのぎの対応ではなく、改善の努力がみられた。公園のさらなる利活用やサービス向上に努めてもらいたい。